

# 美容師のお仕事



Work of  
the beautician

 金澤 ゆかり

青山ライフ出版



## まえがき

みなさん、こ・ん・に・ち・は。

美容師の世界へようこそ。

今回担当させていただくことになりました金澤ゆかりと言います。どうぞよろしくお願いします。(笑)

美容師歴は29年で、ヘアローモンドKをやりだして14年が過ぎてしまいました。そして自分達のお店も完成し、とてもありがたく思っています。

美容の世界は奥が深く、休みの日やナイトセミナーに参加して、髪の毛の勉強に行くようにしています。すごい先生方にお会いし新しい技術を習得して行かないと、美容業界から取り残されていく時代になってしまいました。

全国で美容室の数が23万件で、コンビニは全国で5万件、電柱の数より美容室の件数が多い時代の到来です。25年前の美容室では、カラーは暗い白髪染めばかりで、今みたいな明るい白髪染めといったメニューはなく、おしゃれ染めをするお客様もほとんどありませんでした。昔は、カラーチャート（色見本）通りの明るさが出せず、とても苦労していましたが、ここ数年で美容業界もかなり進歩し良くなっています。このあわただしい時代の中で皆様により美しくなつて頂くために、美容師さん達は努力をおします頑張っているのです。美容師の世界を皆さんにご紹介する事で、今まで聞けなかった事や、不思議に思っていたこと、カラーやパーマは「いっぱい種類がありすぎてどれが私の髪にいいの」と悩んだことはないでしょうか。今まで髪の毛の取扱説明書がなかったので、分かりにくかったでしょうが、この本を読んでもらうと分かりやすくなります。

それと、お店にご来店頂いたお客様が、自分の髪の毛を傷めてご来店されるケースが非常に多かったので、知識を得て日常生活に取り入れてもらい、皆さまの髪を良くしたいと考え美容師さんの内情を本にする事にしました。

あまり知られていないことですが、白髪は遺伝や老化だとあきらめている人が多いでしょうが、そうではなかったということもお知らせしたかったのです。私達のお店のお客様には、白髪を減らしてただけるようにアドバイスさせていただけます。薄毛は病院や高い専門機関に行かなくても、理、美容室で治せる時代がやってきたのです。ほとんどのの方が半年から1年位かかりますが、良くなられています。

自分の日々の行動や、生活習慣、食事のとり方、運動、髪の洗い方、ご自身の努力も必要ですが、改善することが出来るのです。

これからどんどん消費税が上がってきます。

自己負担が大きくなる一方で、髪は低料金で治したいと思われる方、ぜひこの本を読んで参考にしてください。髪の毛は体の一部なので体からもいろいろとアドバイスさせてもらっています。一人でも多くの方が髪を改善し、笑顔になってもらえたら幸いです。

ためになる話ばかりなので、よろしければ最後までお付き合いください。

# もくじ

まえがき ————— 2

## 第1章 美容室での主なお仕事 ————— 7

髪の毛をシャンプーするお仕事 ————— 8

髪の毛をカットするお仕事 ————— 9

髪の毛をパーマするお仕事 ————— 13

髪の毛をカラーするお仕事 ————— 19

髪の毛をブローするお仕事 ————— 24

髪の毛の縮毛矯正をするお仕事 ————— 26

髪の毛をセットするお仕事 ————— 29

着物を着せるお仕事 ————— 30

## 第2章 薄毛、白髪を治すお仕事 ————— 32

私の夢 ————— 33

髪の毛の成長とヘアサイクル ————— 34

髪の毛と頭 ————— 35

飽食が毛を枯らす | 36

貧血になると毛を枯らす | 37

足が第2の心臓と言われる理由 | 39

症例 | 40

肝臓が弱ると皮脂が出る | 42

髪は生命のバロメーター | 43

### 第3章 白髪を治すお仕事 | 44

白髪を知ろう | 45

ヘッドスパとは | 47

シャンプーとは | 49

上手にシャンプーするには | 50

子供のヘアカラー | 54

理・美容室で薄毛、白髪を治すことに抵抗のある方へ | 55

腕が上がらない人は白髪が増える | 56

カラーが上手に染まらない理由 | 57

## 第4章 体を知るといふ事

人間の体温とは

水を飲むといふ事

足の話

胃液の話

耳の話

子供を授からない人へ

たくさんの本を読みましょう

歯の話

エビローグ

59

60

61

63

68

69

70

71

73

75

第

1

章

美容室での主なお仕事





## 髪の毛をシャンプーするお仕事

皆さん、美容師さんというどんなイメージをお持ちでしょうか。この間友達に「美容師って派手そうなイメージがあるのに、地味な仕事やなー」って言われました。確かに休みは少なく営業時間は長く、大変なお仕事なので、その様に言われたのでしょう。美容師さんは、皆様をきれいにすることに努力を惜しまない人種です。

美容室にご来店いただいて、荷物やコートなどをお預かりして一番にさせていたたく仕事がシャンプーです。洗い残しがあると薬剤の反応が悪くなってしまうので、しっかりとシャンプーで髪の毛の汚れを落とすようにしています。

シャンプーをする時は、シャンプーボウルの横に立ち縦に手を動かします。動作は慣れないと難しいので、1か月ぐらいスタッフの頭を借りて練習し、出来るようになります。

私が見習いの頃は、サイドシャンプーしかなかったので仕事が忙しくなると腰に負担がかかり、シャンプーする大勢がきつくなる時がありました。今はバックシャンプーが導入してある美容室も多く、シャンプーする大勢が楽になってきています。

皆さん美容室の中で、一番シャンプーが気持ちいい時間だと言って下さいます。





## 髪の毛をカットするお仕事

カットを見ていく前に、まず髪の毛は何のためにあるのか見ていきましょう

髪の毛には3つの「機能」があるといわれています。

1つ目は、「保護機能」

生まれた時から生えていることから、髪の毛は体の保護、保温、触覚だと言われています。

髪の毛は頭をいろんな衝撃から守ってくれるクッションの役目をしています。直射日光や暑さや寒さから守ってくれているのです。

2つ目は、「排泄機能」

髪の毛は、私達が食べて必要な物や水銀、ヒ素、鉛などを毛髪中に取り込み、体の外に排泄する、という役目を持っています。

3つ目は、「コミュニケーション機能」

ヘアースタイルを変える事で、自分の個性を強調したり、感情や心情を表現したり、他人と違いを表現したり、

言葉以外で情報を交換したりしています。現代では、この機能が大きな役割を持っています。

美容師の仕事は、3つ目の「コミュニケーション機能」のための仕事です。

カットと言う仕事は、美容師になりたい人であれば一番憧れる仕事です。美容室に入って習うお仕事は、

1 番初めに掃除

2 番目に、シャンプーをする

3 番目に、パーマを巻く(ワインディング)

4 番目に、カラーを塗る

これらの下積みを経験している間にカットができる人形(ウィッグ)を買い、カットの練習をしていきます。お店によって、モデルさんをハントしてカットしているお店もあるようです。

いろんなスタイルを切れるようになって初めて、お客様の髪をカットさせてもらう事が出来ます。カットひとつで、髪にツヤが出たり、収まりが良くなったり、かわいくなったり、エレガントになったり、スタイリストさんの感性で同じようにカットしても、かなりイメージが変わってくる**大変重要なお仕事**です。それだけに、一番勉強しているのがカットのお仕事です。お客様の大切な髪をカットさせてもらう事はとても難しい技術ですが、**皆さんが喜んで帰って下さることにやりがいを感じているスタイリストさんも多いのではないのでしょうか。**

そして、カットする時に使う大事な事はさみの事を美容師さんの間では、シザーと言います。

真つすぐカットする「シザー」、

シャギーを作る「アールシザー」、

カミソリの事を「レザー」、

髪の毛の量を少なくするハサミ事を「セニングシザー」と言います。

腰のあたりにぶら下げているはさみの入れ物を「シザーケース」と言います。これは、この業界用語なので、担当のスタイリストさんに「そのシザーかっこいいですね」とか、「よく切れそうですね」と言っていると、少し美容師のお仕事に詳しくなった気分になるのではないのでしょうか。

髪を切り分けて止めるピンを、「ダッカー」と言います。美容のお仕事全般に、このダッカーが必要です。カットの時は、体に毛がつかないようにする「カットクロス」。

髪を濡らす時に使う水スプレーの「きりふき」、もしくは「ウォータースプレー」。

「ドライヤー」、

「ブローするブラシ」、

がカットには必要になります。

それと、昔は流行のヘアスタイルと言うものがありました。

ビートルズがしていた、

「マッシュルームカット」、

「スランカット」、

「サーファーカット」、

「聖子ちゃんカット」、

みんなやっていた時代と言うのがありました。このようなヘアスタイルは、だいたい3つのスタイルが切れるようになる。後は応用になるので、どんなスタイルもカットする事が出来ます。そのスタイルは3つあります。

1つ目は、(ワンレンゲス)

髪に段などを入れず、同じ高さでカットする事を言います。

## 2つ目は、(レイヤー)

髪トップ(上)の辺りの髪は短く、下にいくに連れて長くなるようにカットし、髪に動きや立体感を付けたりします。英語の意味は、層、階層、断層と言う意味合いです。

## 3つ目は、(グラデーション)

髪の上の方は長めで、下の方は短くなります。

段差が少なく丸みのあるシルエットに仕上がります。

これらのスタイルを組み合わせながらカットしていきます。カット講習に行っても、その時の流行もありますが、これらの組み合わせを覚えてもらっています。

それと、髪には4つ特徴があります。見ていきましょう。

1つ目は冬に比べて、夏の方が髪の毛の成長は早くなります。草なども夏の方が、良く伸びるのと同じ現象です。髪の毛も、暑い時の方が髪は良く伸びる習性があります。

2つ目は、**髪は濡らすと伸びて、乾かすと短くなります。**前髪を自分で切つて短くなった経験ないでしょうか。あれは、濡れている髪をカットして、乾かすと浮いてくるので短くなりすぎて、失敗してしまうケースが